

土砂災害から身を守るために知っていただきたいこと

土砂災害から身を守るために、台風や大雨、地震発生の際は、『土砂災害に注意してください』

土砂災害は、予測の難しい災害ですが、土砂災害から身をまもるために皆様に知っていただきたい「3つ」のことについてお知らせします。

台風が来る前に

①お住まいの場所が、土砂災害危険箇所か確認する。

土砂災害の約6割は、「土砂災害危険箇所」で発生します。

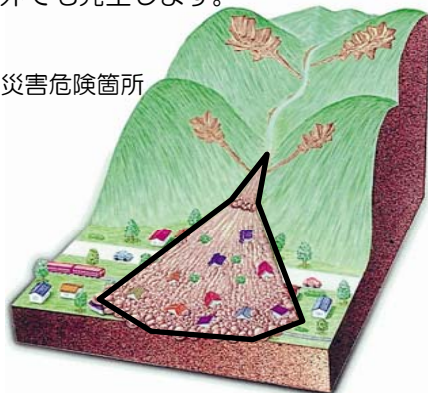
普段からお住まいの場所が土砂災害危険箇所にあるかどうか、県庁砂防課のホームページで確認しましょう。あるいはお住まいの市町村役場に問い合わせてください。

○土砂災害警戒区域等情報マップ
(<http://www.sabomap.jp/miyazaki/>)

*【注意】

ただし、土砂災害は、土砂災害危険箇所以外でも発生します。

土砂災害危険箇所



雨が降り始めたら

②土砂災害警戒情報や雨量の情報に注意する。

大雨による土砂災害発生危険度が高まった時には「土砂災害警戒情報」が発表されます。雨が降り出したら、これまで降った雨の量や雨雲の動き、土砂災害警戒情報に注意しましょう。

○土砂災害警戒情報（気象庁ホームページ）

(<http://www.jma.go.jp/jp/dosha/>)

○土砂災害警戒判定メッシュ情報（気象庁ホームページ）

(<http://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/>)

○宮崎県の雨量・河川水位観測情報

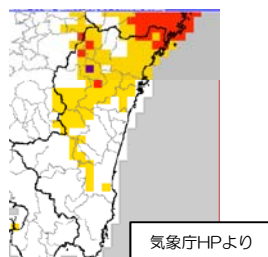
(<http://kasen.pref.miyazaki.jp/>)

県では、携帯電話等に自動的に土砂災害警戒情報等の防災情報を自動配信するサービスも行っておりますので、是非登録をお願いします。

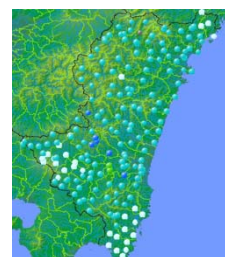
○宮崎県防災・防犯情報メールサービス

(<https://www.fastalarm.jp/miyazaki/htdocs/>)

土砂災害警戒判定メッシュ情報



宮崎県の雨量観測情報



豪雨になる前に

③大雨時や土砂災害警戒情報が発表された際には早めに避難する。夜間に大雨が予想される際は暗くなる前に避難する。

がけ下や溪流沿いなどにお住まいの方は、大雨の際や土砂災害警戒情報が発表された際には、早めに近くの避難所などの安全な場所に避難しましょう。

また、夜間に大雨が予想される際には、暗くなる前に避難をすることがより安全です。

お住まいの自治体の避難勧告などの情報に従い、早めの避難を心がけましょう。

なお、豪雨などで避難所への避難が困難な際は、必ずしも安全ではありませんが、近くの頑丈な建物の二階以上に緊急避難したり、さらに困難な際は、家の中のがけから離れた部屋や二階などに避難しましょう。

早期避難の様子

